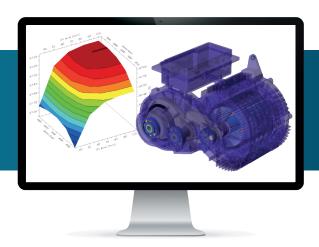




Romax Energy

機電トランスミッションに対する 効率予測ツール



トランスミッションの設計において、耐久やNVHなど複数の 目標値をバランス良く達成することが求められており、効率 についても幅広い業界で重要視されております。 政府関連機 関から排出ガスに対する規制が設けられるなど、環境保護 の観点からも着目されています。より短い開発サイクルが求 められる中、設計者は迅速かつ高精度な効率予測が必要と なります。

適切なソフトウェアツールはエンジニアが効率的なトランス ミッションを設計するのに役立つため、燃料消費量 (ICE) を削減したり範囲 (EV) を拡張したりできます。 Romax Energyは、幅広い業界(自動車、航空宇宙など)のトランス ミッションに対する効率予測を可能にします。また、これまで コンサルティングしてきた数多くのプロジェクトから、効率や 燃費、排気量の改善が実証されています。

利点

- Romax Energyの包括的な効率モデルを使用して 電力損失を予測し、設計を迅速、正確、確実に変更 することで効率目標の達成が可能
- 効率に対する各諸元の影響度をシステム全体のパフ オーマンスの中で解析/把握することで、高効率なコ ンポーネントを設計・最適化
- FVA345をベースとした独自のトライボロジーモデ ルにより、添加剤など詳細な潤滑特性を考慮した高 精度な損失を予測



Romax Energyでパラメータスタディを行うことで、設計パラメータの変更による 効率予測の解析と同時に耐久やNVHに対する影響を解析する事が、1つのソフトウ エアの中で可能になりました。"

GKN

Romax Energy:

Romax他製品と統合された、トランスミッションの損失を予測するための確実なツール

トランスミッションの損失を予測する包括的な効率計算モデル:

- 負荷損失、および無負荷損失の計算
- 測定されたドライブサイクルを使用した、実際の運転状況に基づいた損失解析
- システムレベルのレポート 効率マップ、エネルギー損失、燃費、CO。排出量
- コンポーネントレベルのレポート 効率、パワー損失、燃費、CO, 排出量

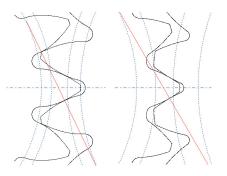
最適効率のためのコンポーネントおよびシステムレベルでの設計:

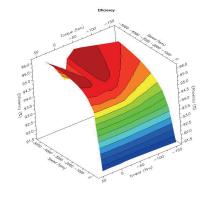
- システム効率に対するパラメーター (トルク、速度、温度、潤滑油レベルなど) の影響を調査するためのパラメトリックスタディ
- 業界スタンダードの手法と世界をリードする独自のドラッグモデルを使用して、コンポーネントの損失を計算
- 噛合いおよび軸受の損失結果からの再設計
- Romax他製品との連携により、システムレベルの効率、耐久、NVHのトレード オフによる設計検討

最適な潤滑オイルの選定および設計:

- 広範な潤滑油データベースから選択、潤滑油パラメータをカスタマイズする、 または独自に作成
- 高度なトライボロジーモデル (FVA 345およびギアマイクロジオメトリー法) は、システム効率に対する潤滑剤の影響を正確に予測







Hexagonは、センサー、ソフトウェア、自律型ソリューションのグローバルリーダーです。当社は産業、製造、インフラ基盤、セーフティ、モビリティの分野で効率、生産性、および品質を高めるためにデータを活用しています。

当社のテクノロジーは、都市エコシステムと生産エコシステムの繋がりと自律性を促進し、発展性のある持続可能な未来を創造します。

Hexagonのマニュファクチャリングインテリジェンス部門に属するRomaxは、ギアボックス、ドライブトレイン、ベアリングの設計、解析、テスト、製造のための世界をリードするソリューションを提供しています。 詳細についてはwww.romaxtech.comをご覧ください。 Hexagonのマニュファクチャリングインテリジェンス部門は、設計とエンジニアリング、生産、計測からのデータを利用して製造をよりスマートにするソリューションを提供しています。

Hexagon (Nasdaq ストックホルム: HEXA B) の詳細についてはhexagon.comをご覧いただくかSNSアカウント@HexagonABをフォローください。